牧健二（まきけんじ）　法制史学者、法学博士。明治二十五年十一月十四日京都生れ、平成元年七月没（一八九二―一九八九）。大正七年京都帝国大学文科大学卒、十年同大法学部卒。同大教授、のち京都学芸大学講師。

著書『帝国憲法の歴史的基礎』（昭和十年十月二十一日文部省「憲法教育資料」）、『日本文化の性格』（今井登・司法保護協会「昭徳」編輯部編、昭和十六年七月十五日文錦社）、『西洋人の見た日本史』（昭和二十四年五月二十日弘文堂。再刊、四十二年四月十日清水弘文堂書房）、『近代における西洋人の日本歴史観』（昭和二十五年九月二十日弘文堂）等。